運転管理業務委託に係るプロポーザル審査委員会設置要綱

(設置)

第1条 北薩広域行政事務組合（以下「組合」という。）が発注する環境センター、衛生センター及びリサイクルセンターの運転管理業務委託に係る受託業者を公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）により審査するに当たり、運転管理業務委託に係るプロポーザル審査委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 審査基準及び審査方法に関すること。
- (2) プロポーザルの審査に関すること。
- (3) その他受託業者の審査に関し必要なこと。

2 委員会は、プロポーザルの審査の結果を理事長に報告するものとする。

(組織)

第3条 委員会は、委員9人以内で組織し、次に掲げる者のうちから理事長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 技術委員会委員
- (3) 幹事会幹事
- (4) 組合職員

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、第2条に定める任務が終了するまでとする。ただし、委員が委嘱され、又は任命されたときの要件を欠くに至った場合は、委員の職を失うものとし、新たに要件を満たす者が委員となるものとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員のうちから互選する。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員長は、委員会を招集し、委員会の会議(以下「会議」という。)の議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 会議は、非公開とする。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た情報(組合又は委員会が公表した情報を除く。)を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(委員の兼業禁止)

第8条 委員は、在任中、プロポーザルの参加者並びにその無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準ずべき者及び支配人たることができない。

(委員の除斥)

第9条 委員は、第2条に規定する事項に関して、自己又は三親等以内の親族の利害に関係ある議事に加わることができない。

(庶務)

第10条 委員会の庶務は、施設管理課において処理する。

(その他)

第11条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、平成25年1月16日から施行する。

(委員会の招集の特例)

2 第6条第1項の規定にかかわらず、委員の互選により委員長が定められていない場合にあつては、理事長が委員会を招集する。

附 則

この告示は、平成31年1月11日から施行する。